

平成 28 年度事業報告

	事項 1	概 要	実 績 報 告
法 人			
1	理事会・評議員会の開催状況		<p><理事会></p> <p>第1回 平成28年5月28日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (学) 玉田学園 役員・評議員の選任について 2 平成27年度(学) 玉田学園事業報告について 3 平成27年度(学) 玉田学園決算について 4 神戸常盤大学・同短期大学部就業規則の一部変更(案)について 5 神戸常盤大学附属ときわ幼稚園就業規則(案)について 6 神戸常盤大学・同短期大学部新2号館竣工式等について(報告) <p>第2回 平成28年9月27日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成28年度(学) 玉田学園事業計画に係る中間報告について 2 平成28年度(学) 玉田学園中間決算について 3 神戸常盤大学学則変更について <p>第3回 平成29年1月26日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 神戸常盤大学・同短期大学部の学長選任について 2 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程入学定員の変更について 3 神戸常盤大学短期大学部学則変更について 4 神戸常盤女子高等学校学則変更について 5 神戸常盤大学産学連携事業について 6 (学) 玉田学園創立百十周年記念事業について(報告) <p>第4回 平成29年3月29日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 (学) 玉田学園寄附行為変更について 3 平成29年度(学) 玉田学園事業計画(案)について 4 平成29年度(学) 玉田学園予算(案)について 5 施設設備整備資金の借入について 6 (学) 玉田学園創立百十周年記念事業について(報告) <p><評議員会></p> <p>第1回 平成28年5月28日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (学) 玉田学園 役員・評議員の選任について 2 平成27年度(学) 玉田学園事業報告について 3 平成27年度(学) 玉田学園決算について 4 神戸常盤大学・同短期大学部就業規則の一部変更(案)について 5 神戸常盤大学附属ときわ幼稚園就業規則(案)について 6 神戸常盤大学・同短期大学部新2号館竣工式等について(報告) <p>第2回 平成28年9月27日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成28年度(学) 玉田学園事業計画に係る中間報告について 2 平成28年度(学) 玉田学園中間決算について 3 神戸常盤大学学則変更について <p>第3回 平成29年1月26日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 神戸常盤大学・同短期大学部の学長選任について 2 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程入学定員の変更について 3 神戸常盤大学短期大学部学則変更について 4 神戸常盤女子高等学校学則変更について 5 神戸常盤大学産学連携事業について 6 (学) 玉田学園創立百十周年記念事業について(報告) <p>第4回 平成29年3月29日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 (学) 玉田学園寄附行為変更について 3 平成29年度(学) 玉田学園事業計画(案)について 4 平成29年度(学) 玉田学園予算(案)について 5 施設設備整備資金の借入について 6 (学) 玉田学園創立百十周年記念事業について(報告)
2	中期事業計画	<p>耐震補強工事等(耐震診断含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学 <ul style="list-style-type: none"> 新2号館耐震改築工事(27年度より継続、5月末竣工予定) 3号館耐震補強工事等(8~9月頃) ・神戸常盤女子高等学校 <ul style="list-style-type: none"> 3号館耐震補強工事等 ・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> 29年度以降に耐震補強工事を予定 <p>大学構内の教育環境整備(学生ホール等厚生施設、実習室など)</p> <p>認定こども園(幼保連携型)開設に向けた検討</p> <p>近隣土地建物の購入 土地: 山邊、亀田、山本/中嶋(3筆) 土地建物: 鈴木(1筆)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学 <ul style="list-style-type: none"> 新2号館耐震改築工事 完了(5月28日理事会終了後、竣工式・内覧会を実施) 3号館耐震補強工事等 完了 ・神戸常盤女子高等学校 <ul style="list-style-type: none"> 3号館耐震補強工事等 完了 ・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> 左記のとおり。 <p>上記新2号館竣工に伴い、実習室、学生自習室(カルティベ)、ゼミ室を設置。併せて、3号館耐震改修工事等により講義室のリノベーション、看護演習室(スキルラボ)等を設置し、教育環境の充実を図った。</p> <p>29年度以降も引き続き検討。</p> <p>購入済。(4月)</p>

3	財政基盤の安定化	<p>長期的な安定した経営と財政基盤の確立が急がれる中、私学を取り巻く環境は、消費税増税、学生確保の困難、私学助成の減少傾向など依然として厳しい状況にある。</p> <p>特に、大学経費の最大費目である人件費、教育研究経費の確保、増加する施設設備関係費用などを確保するためにも、適切で計画的な財政運営を図るとともに、予算策定の手法等見直しを実施し、「費用対効果」を十分に考慮し、経費支出のスリム化を図る。</p>	<p>詳細については別添決算書のとおり。</p>
4	地域貢献及びボランティアセンター事業の推進	<p>①地域貢献</p> <p>地域交流センターが中心となり、地域の課題解決や活性化などの事業を展開する。地域社会＝（イコール）学びのフィールドと位置付け、大学生・高校生は教育課程内外の様々な活動を通じて地域貢献を果たすと同時に、生き抜く力（いわゆる人間力）を身に付けることを目的に事業を推進する。</p> <p>従前から、コミュニティハウスで取り組む「まちの活性化プロジェクト」においては、地元の大きな期待と神戸市の要請を受け、国・県・市からの助成（補助金）のもとに、不活性エリアの新長田南地区に、新たな地域拠点の開設・運営を計画している。当該地区は、兵庫県と神戸市が合同庁舎の建設を予定するなど、今後の発展が見込まれる。本学園に寄せる地元の期待に応えるべく、準備を進めたい。</p> <p>②ボランティアセンター事業の推進</p> <p>阪神・淡路大震災発生から20年の節目に、本学園が取りまとめた「未来に向けた防災宣言」のもと、平時並びに有事のボランティアを2本柱に事業展開する。年々、南海トラフ巨大地震への備えが注目される中、地域の各団体が連携する「防災福祉コミュニティ地域防災訓練」に参画するとともに、長田区社会福祉協議会と協働で災害発生を想定した訓練を計画するなど、学園が地域の防災拠点となるべく組織・支援体制等の強化に努める。</p>	<p>①地域貢献</p> <p>地域交流センターが中心となり地域貢献や課題解決、活性化に資する数多くの活動に取り組んだ。</p> <p><地域活性化事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会の課題である高齢者の健康と福祉を中心とした公開講座などの活動を行った。（13講座を実施し受講者数366名であった） ・TOKIWA健康フェア2016では、健康をテーマに25を超えるブースを出店し、前年度と同じく1,000名を超える参加者を記録した。 <p><ボランティア（一般）事業></p> <p>地域活動拠点「わいがやラボ」を中心に、学生企画イベントや離島プロジェクト、コミュニティハウスでの「まちの活性化プロジェクト」を展開。各学科の専門性を活かした様々な活動を行い、学生たちは地域貢献を果たしながら、その経験を自らの成長に役立てている。</p> <p>このような学生たちの活動は、平成29年度から正規の授業科目「地域との協働A」（平成30年度は更に「地域との協働B」となり、更に高い教育効果が期待される。</p> <p>②ボランティアセンター事業の推進</p> <p>ボランティアセンターでは学生・生徒合わせて述べ437名の学生・生徒が活動に参加した。地域や福祉施設からの依頼は76件に上り、その内容は地域行事への参加や福祉施設の行事支援、災害復興支援の他、子育て支援のための託児ボランティアなどである。また、子どもたちへの歯みがき指導等、学科の専門性を活かした活動も展開した。（平成28年度の活動詳細は【資料2-3】のとおり）。</p>
5	学園内の高大連携事業等の推進	<p>昨年度に引き続き、学生・生徒の確保、質の向上、職業意識の向上など双方のメリットのある事業を協議・展開していく。また、昨年度新設された地域交流センター、国際交流センター、神戸市との共同プロジェクト“コミュニティハウス”、及び神戸常盤ボランティアセンターの共同利用等により学生・生徒のスキルアップを図る。</p>	<p>神戸常盤女子高等学校との連携については例年同様、医療検査学科、看護学科、並びに口腔保健学科の体験授業を実施し、専門職に対する理解、並びに女子高生徒の学習意欲の維持・向上に努めている。こども教育学科においては、大学保育特進コース科目「保育進学基礎」においてこども教育学科専任教員と連携した授業を行った。また歯科検診、進路ガイダンス、進学説明会、TOKIWA健康フェア、女子高文化祭「健康講座」への協力、進路講座、ときわ幼稚園見学、ときわ病院見学など概ね計画どおり実施した。（【資料2-4～2-8】参照）</p>
6	各センター事業報告	<p>子育て支援センター</p> <p>口腔保健研究センター</p> <p>ライフサイエンス研究センター</p> <p>神戸常盤ボランティアセンター</p> <p>健康保健センター</p> <p>KTU研究開発推進センター</p>	<p>平成28年度は年間稼働日数210日、利用者数3,817人（1日平均17.2人）と、未就園児とその保護者を中心に、多くの親子にご利用いただいた。法人並びに大学の協力を得て実施している独自のプログラムは何れも好評であり、地域の子育て支援の拠点として大きな役割を果たしている。</p> <p>本センターは、地域住民ならびに教職員・学生の口腔保健や口腔保健に関する啓発事業を主体的に行うとともに、口腔保健に関する研究を推進することを目的としている。</p> <p>医療従事者を含めた住民への啓発活動を34件行うとともに地域と連携した保健事業5件に参加した。附属幼稚園（53人）と神戸常盤女子高校（815人）の歯科検診を行い、口腔保健の実態調査を行った。昨年度に引き続き4学科の新入生全員（344人）の歯科健診を実施し、口腔保健の大切さを啓発するとともに、口腔の健康維持のための口腔ケアを短期大学部歯科診療所で実施した。また、同歯科診療所において、地域住民・学生を含む588名（平成27年度の6割増）に口腔ケアを実施するとともに、臨地実習の一環としての保護者実習（68人）を実施し好評を得た。</p> <p>ライフサイエンス研究センター利用者の研究を活性化し、学内外での競争的研究資金獲得を目標に活動した。その結果、科学研究費を5件、学外研究費2件を獲得できた。その他、学内競争研究資金は3件が採択された。それらの研究成果として、科学研究費を4件、学外研究費3件を獲得した。その他、学内競争研究資金は3件が採択された。それらの研究成果として、著書1冊、英文学術論文13報、和文学術論文11報、招待講演1回、学会発表26回（海外4回、国内22回）を行った。</p> <p>また、産学協同研究として「ノロウイルス制御に関する研究」は会社設立につながり、「低侵襲性医療機器の開発に関する研究」は兵庫県COEプログラム推進事業に採択された。</p> <p>本センターは、長田区社協事務局長、事務局部長、事業課長（長田ボランティアセンター所長）に運営委員を委嘱し、地域との協働・連携を念頭に活動を行った。【資料2-3】</p> <p>また、学生・生徒に対する広報活動として、大学および高校においてはセンターガイダンスを実施した。</p> <p>本全国大学保健管理協会加盟校として以下の諸事業に積極的に参加・協力した。</p> <ol style="list-style-type: none"> a. 全国大学保健管理協会近畿地方部会運営委員会校会議に出席した（平成28年6月10日）。 b. 世話人校として全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会・総会に参加した（平成28年7月28日）。 c. 全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師・看護師班研究集会・総会および看護職代表者会議に出席した（平成28年9月15日）。 d. 第54回全国大学保健管理研究集会に参加した（平成28年10月5・6日）。 <p>本センターは、神戸常盤大学、同短期大学部教員の研究活動をサポートしその活性化を推進することを目的とする。平成27年度実施の調査を受け、テーマ別研究の区分および科研費申請者へのインセンティブ制の変更、夏の研修会、科研費説明会の充実などを行ったところ、平成28年度テーマ別研究、平成29年度科研費に応募申請したものは昨年より増加した。また、3学科から学科全体で取り組む学科研究の申請があり、学長裁量費で採択された。さらに、研究成果発表の学内外への見える化を目的として機関リポジトリを構築し教員業績をResearch mapへデータ移行させ、平成28年度教員業績をまとめた。</p>

6	各センター事業報告	教職支援センター	「平成 28 年度教職支援プログラム・年間予定表」に基づき、学科、キャリア支援課と連携を図りながら教員採用試験対策を実施した。こども教育学科 2 期生の小学校教諭志望者の採用試験結果は、神戸市 2 名、兵庫県 2 名、東京都 1 名、大阪市 2 名、豊能地区 1 名の計 8 名が正規採用された。その他小学校教諭志望の 16 名が臨時講師として全国各地の小学校で勤務が決定した。看護学科の養護教諭の就職の状況は、4 期生の岡本亜依が難関を突破し、神戸市の養護教諭として正規採用された。他 3 名の養護教諭志望の学生が臨時講師として勤務が決定した。
		地域交流センター	本センターは、地域の課題解決や活性化などの事業を展開する。地域社会＝（イコール）学びのフィールドと位置付け、大学生・高校生は教育課程内外の様々な活動を通じて地域貢献を果たすと同時に、生き抜く力（いわゆる人間力）を身に付けることを目的とし、地域活性化事業、ボランティア（一般）事業を展開した。
		国際交流センター	近年、「大学のグローバル化」が叫ばれる中、本学も国際交流を通して得る、学生のグローバルな視野と人間性の拡大を目指した活動を展開している。まず、平成 28 年 9 月 10 日から 19 日にかけて大学コンソーシアムひょうご神戸学生派遣プログラムを実施し、本学の学生がアメリカ、ネパール、フィリピンで各国の医療事情を日本と比較し、学習した。次に、イングリッシュ・イブニングの前後期実施のほか、JICA 青年会海外協力隊の講演会を 2 回実施した。その他、平成 28 年 12 月 21 日から 29 日にかけてネパールを訪問し、現地学生との交流、現地医療機関・学校見学及びホームステイを実施し、異文化体験・交流を行った。
7	その他	<p>①ナレッジキャピタルでの大学都市「神戸」の魅力発信プロジェクトへの参画</p> <p>【概要】</p> <p>平成 28 年度の神戸市の事業として、“大学都市”神戸の魅力を発信し、産学による新たなコラボレーションを促進すべく、市内 8 大学（予定）と神戸市が連携し、グランフロント大阪の中核施設である「ナレッジキャピタル」において発信事業を展開する。</p> <p>本学においては、SD の活性化、教職協働体制の充実等の観点も踏まえ、特に若手職員の能力向上に努めていくことを念頭に、間接広報、健康チェックなど、当該施設を利用して本学のオリジナリティを発信していく。また、中堅職員においてもこれまで培ってきた能力を若手職員に繋げるべく、若手職員と連携・支援し事業を展開するなど、「持続的な大学改革を支える職員力向上」に繋げていきたい。</p> <p>【展示期間（60 日間）】</p> <p>平成 28 年 6 月 17 日～8 月 19 日（60 日間）</p> <p>②産学連携事業の推進</p>	<p>①ナレッジキャピタルでの大学都市「神戸」の魅力発信プロジェクトへの参画</p> <p>【展示期間（60 日間）】</p> <p>平成 28 年 6 月 17 日～8 月 19 日</p> <p>本取り組みでは、SD の活性化、教職協働体制の充実等の観点も踏まえ、特に若手職員の能力向上を目的に間接広報、健康チェックなど、当該施設を利用して本学のオリジナリティを発信した。（来場者は、3,032 人（1 日平均 24 人）であった）</p> <p>また、平成 29 年度においても実施予定である。（展示予定期間：平成 29 年 6 月 21 日～8 月 18 日（60 日間））</p> <p>②産学連携事業の推進</p> <p>株式会社の設立。</p> <p><社名></p> <p>Kten Bio 株式会社【※KT=Kobe Tokiwa、E=（食品）エコロジー、N=西村】</p> <p><設立経緯></p> <p>平成 28 年 4 月、本学保健科学部医療検査学科に西村直行特命教授が着任。西村特命教授はノロウイルス検査用試薬の研究者であり、前職の島津製作所時代に実用化の実績がある人物。一方、上田前学長の紹介により、株式会社日本食品エコロジー研究所（以下、JIFE）も西村特命教授の研究に興味を持たれ、共同研究を開始するに至った。この中で、西村特命教授の研究をカタチにするベンチャー起業がポイントとなると考え、JIFE も含め新会社の設立を検討した結果、株式会社を設立するに至った。</p> <p><事業目的></p> <p>①糞便中遺伝子検査試薬の開発及び製造（外注）販売</p> <p>利便性が高く安価で高感度な糞便中のノロウイルス及び食中毒菌検出用試薬の研究開発、製造・販売。</p> <p>②ノロウイルス環境検査事業</p> <p>ドアノブ・遊具・調理器具・便器など、あらゆる環境中のノロウイルスを高感度に検出する拭き取り検査のための拭き取り治具と試薬の研究開発を完了させ、それ以降は研究を継続しながら製造・販売を開始する。</p> <p>③ノロウイルス消毒と効果確認事業</p> <p>ノロウイルスに効果の高い消毒薬の研究開発、製造・販売、及び消毒後の確認用検査試薬を組み合わせた環境安心、安全サービスへの展開を行う。</p> <p><学園からの出資金></p> <p>230 万円</p>

大 学・短大部																																																																																																																
1	学内組織の新設	学内組織：入試委員会、広報委員会 事務組織の名称変更：研究協力課→ 学術推進課	計画どおり設置。																																																																																																													
2	教学マネジメント改革	－	<p>本学は「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」「ステューデント・サポート・ポリシー」及び「アセスメント・ポリシー」という5つの全学ポリシーを策定し、教学マネジメント改革を推進することとなった。その中心として設置された組織が、平成26年4月に設置された教育イノベーション機構であり、以来、学内で協議を重ねてきた。その結果、平成29年4月より学びの始め科目群、人間探究科目群、創造実践科目群より構成される基盤教育科目を設置し、「知識」「思考力」「創造力」「市民性」の四つの力から構成される、「ときわコンピテンシー」を鍛え強化することができているのかを、幅広い角度から検証していくこととなった。これに伴い、いわゆる第1フェーズである教育マネジメント改革は完了したこととなる。今後は、開設された基盤教育科目について検証を進めていくとともに、教学マネジメント改革の第2フェーズとして学生支援改革に新たに取り組んでいく予定である。</p> <p>なお、学生支援改革については教育イノベーション機構及び学生委員会を包含した、教育イノベーション機構（学生委員会）がミッションを遂行していく予定である。</p>																																																																																																													
3	キャリア支援の充実及び修学支援（奨学金）の充実強化	<p>平成28年度も各学科就職委員会と連携の上、就職支援に取り組む。従来より推進する「キャリアサポーター（卒業生）」の参加型による在校生へのガイダンス、懇談会等を充実させ、業界研究、職種研究等の就職活動の準備対策に繋げていく。</p> <p>また、学生支援業務については、全学科が揃い学生総数最大の2年目であり、昨年より業務の簡素化及び業務改善に取り組んでいるが、さらに学生支援業務の効率化を図っていく。また、昨年10月より学生の健康管理業務を主とする養護教諭を採用し、健康管理業務を充実させ、学生が充実したキャンパスライフを送ることができるようサポートしていく。</p>	<p>平成28年度就職状況（H29.5.1現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>卒業生</th> <th>進学希望者</th> <th>進学者</th> <th>就職希望者</th> <th>就職者</th> <th>就職率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療検査</td> <td>84</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>81</td> <td>74</td> <td>91.4%</td> </tr> <tr> <td>看護</td> <td>87</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>84</td> <td>83</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>84</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>79</td> <td>78</td> <td>98.7%</td> </tr> <tr> <td>口腔保健</td> <td>68</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成28年度国家試験合格率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率</th> <th>全国平均</th> <th>全国平均（新卒）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>84</td> <td>74</td> <td>88.1%</td> <td>78.7%</td> <td>89.9%</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>86</td> <td>81</td> <td>94.2%</td> <td>88.5%</td> <td>94.3%</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>96.2%</td> <td>90.8%</td> <td>94.5%</td> </tr> <tr> <td>歯科衛生士</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>100.0%</td> <td>93.3%</td> <td>95.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■キャリアサポーター（卒業生等）による勉強会の実施</p> <p>【医療検査学科】 対象3年生</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月8日</td> <td>キャリアサポーターとは、勉強会について</td> </tr> <tr> <td>4月23日</td> <td>臨床化学、生理機能検査学、症例について</td> </tr> <tr> <td>6月11日</td> <td>血液学、症例について</td> </tr> <tr> <td>6月25日</td> <td>生理機能検査学（実習に向けて）</td> </tr> <tr> <td>7月9日</td> <td>生理機能検査学</td> </tr> <tr> <td>8月27日</td> <td>国家試験対策（4年生対象）</td> </tr> <tr> <td>11月12日</td> <td>チーム医療と医療安全について</td> </tr> <tr> <td>12月3日</td> <td>免疫電気泳動法と実際の臨床、病院実習について</td> </tr> <tr> <td>2月18日</td> <td>病理実習（HE染色）について</td> </tr> <tr> <td>3月25日</td> <td>進路勉強会（OBとの座談会） 病院、大学病院、検査センター、クリニック、兵庫県職院、大学院</td> </tr> </tbody> </table> <p>【看護学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月23日</td> <td>先輩養護教諭の話を聞く会（教職支援センター共催）全学年対象 兵庫県立神崎工業高等学校、神戸市立有野幼稚園（外部依頼）</td> </tr> <tr> <td>5月28日</td> <td>先輩看護師の話を聞く会（3年生対象） 〈看護師〉 尼崎総合医療センター、三田市民病院、神鋼記念病院、神戸百年記念病院 西宮協立脳神経外科病院 〈保健師〉 鳥取県米子市</td> </tr> <tr> <td>2月27日</td> <td>ときわ病院と神戸常盤大学の未来の仲間作り 看護師（2名）</td> </tr> </tbody> </table> <p>【こども教育学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月25日</td> <td>小学校教諭合格者座談会（全学年対象）</td> </tr> <tr> <td>1月24日</td> <td>4年生からのメッセージ（3年生対象） 施設、公立幼稚園・保育所、私立幼稚園・保育所、小学校、企業</td> </tr> </tbody> </table> <p>【口腔保健学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月6日</td> <td>現場で活躍する歯科衛生士の話（新入生学外オリエンテーション） 宝塚市立病院、ふくおか歯科、サンスター財団（外部依頼）</td> </tr> <tr> <td>4月29日</td> <td>先輩歯科衛生士の話を聞く会（3年生対象） 北播磨医療センター、ときわ病院、サンスター財団千里歯科診療所 日本歯科大学東京短期大学専攻科</td> </tr> <tr> <td>11月10日</td> <td>先輩歯科衛生士の話を聞く会（2年生対象） 竹内こども歯科クリニック、ひだか矯正歯科クリニック、佐伯歯科医院</td> </tr> </tbody> </table>		卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率	医療検査	84	3	3	81	74	91.4%	看護	87	1	1	84	83	98.8%	こども教育	84	1	1	79	78	98.7%	口腔保健	68	0	0	68	68	100.0%		受験者数	合格者数	合格率	全国平均	全国平均（新卒）	臨床検査技師	84	74	88.1%	78.7%	89.9%	看護師	86	81	94.2%	88.5%	94.3%	保健師	26	25	96.2%	90.8%	94.5%	歯科衛生士	68	68	100.0%	93.3%	95.3%	月 日	事 項	4月8日	キャリアサポーターとは、勉強会について	4月23日	臨床化学、生理機能検査学、症例について	6月11日	血液学、症例について	6月25日	生理機能検査学（実習に向けて）	7月9日	生理機能検査学	8月27日	国家試験対策（4年生対象）	11月12日	チーム医療と医療安全について	12月3日	免疫電気泳動法と実際の臨床、病院実習について	2月18日	病理実習（HE染色）について	3月25日	進路勉強会（OBとの座談会） 病院、大学病院、検査センター、クリニック、兵庫県職院、大学院	月 日	事 項	4月23日	先輩養護教諭の話を聞く会（教職支援センター共催）全学年対象 兵庫県立神崎工業高等学校、神戸市立有野幼稚園（外部依頼）	5月28日	先輩看護師の話を聞く会（3年生対象） 〈看護師〉 尼崎総合医療センター、三田市民病院、神鋼記念病院、神戸百年記念病院 西宮協立脳神経外科病院 〈保健師〉 鳥取県米子市	2月27日	ときわ病院と神戸常盤大学の未来の仲間作り 看護師（2名）	月 日	事 項	11月25日	小学校教諭合格者座談会（全学年対象）	1月24日	4年生からのメッセージ（3年生対象） 施設、公立幼稚園・保育所、私立幼稚園・保育所、小学校、企業	月 日	事 項	4月6日	現場で活躍する歯科衛生士の話（新入生学外オリエンテーション） 宝塚市立病院、ふくおか歯科、サンスター財団（外部依頼）	4月29日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（3年生対象） 北播磨医療センター、ときわ病院、サンスター財団千里歯科診療所 日本歯科大学東京短期大学専攻科	11月10日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（2年生対象） 竹内こども歯科クリニック、ひだか矯正歯科クリニック、佐伯歯科医院
	卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率																																																																																																										
医療検査	84	3	3	81	74	91.4%																																																																																																										
看護	87	1	1	84	83	98.8%																																																																																																										
こども教育	84	1	1	79	78	98.7%																																																																																																										
口腔保健	68	0	0	68	68	100.0%																																																																																																										
	受験者数	合格者数	合格率	全国平均	全国平均（新卒）																																																																																																											
臨床検査技師	84	74	88.1%	78.7%	89.9%																																																																																																											
看護師	86	81	94.2%	88.5%	94.3%																																																																																																											
保健師	26	25	96.2%	90.8%	94.5%																																																																																																											
歯科衛生士	68	68	100.0%	93.3%	95.3%																																																																																																											
月 日	事 項																																																																																																															
4月8日	キャリアサポーターとは、勉強会について																																																																																																															
4月23日	臨床化学、生理機能検査学、症例について																																																																																																															
6月11日	血液学、症例について																																																																																																															
6月25日	生理機能検査学（実習に向けて）																																																																																																															
7月9日	生理機能検査学																																																																																																															
8月27日	国家試験対策（4年生対象）																																																																																																															
11月12日	チーム医療と医療安全について																																																																																																															
12月3日	免疫電気泳動法と実際の臨床、病院実習について																																																																																																															
2月18日	病理実習（HE染色）について																																																																																																															
3月25日	進路勉強会（OBとの座談会） 病院、大学病院、検査センター、クリニック、兵庫県職院、大学院																																																																																																															
月 日	事 項																																																																																																															
4月23日	先輩養護教諭の話を聞く会（教職支援センター共催）全学年対象 兵庫県立神崎工業高等学校、神戸市立有野幼稚園（外部依頼）																																																																																																															
5月28日	先輩看護師の話を聞く会（3年生対象） 〈看護師〉 尼崎総合医療センター、三田市民病院、神鋼記念病院、神戸百年記念病院 西宮協立脳神経外科病院 〈保健師〉 鳥取県米子市																																																																																																															
2月27日	ときわ病院と神戸常盤大学の未来の仲間作り 看護師（2名）																																																																																																															
月 日	事 項																																																																																																															
11月25日	小学校教諭合格者座談会（全学年対象）																																																																																																															
1月24日	4年生からのメッセージ（3年生対象） 施設、公立幼稚園・保育所、私立幼稚園・保育所、小学校、企業																																																																																																															
月 日	事 項																																																																																																															
4月6日	現場で活躍する歯科衛生士の話（新入生学外オリエンテーション） 宝塚市立病院、ふくおか歯科、サンスター財団（外部依頼）																																																																																																															
4月29日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（3年生対象） 北播磨医療センター、ときわ病院、サンスター財団千里歯科診療所 日本歯科大学東京短期大学専攻科																																																																																																															
11月10日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（2年生対象） 竹内こども歯科クリニック、ひだか矯正歯科クリニック、佐伯歯科医院																																																																																																															

3 キャリア支援の充実及び修学支援（奨学金）の充実強化

■企業研究

【医療検査学科（進路勉強会）】3年生対象

月 日	事 項
9月10日	宮野医療器株式会社、近畿健康管理センター、日本医学臨床検査研究所 西宮協立脳神経外科病院、日本食品エコロジー研究所

■一般企業関連

【こども教育学科】

月 日	事 項
10月7日	兵庫県中小企業家同友会との情報交換会（関西学生就職指導研究会主催 アリスホテル神戸）
12月4日	企業採用担当者と就職担当者懇談会（兵庫県雇用開発協会主催 神戸リネパークオリエンタルホテル）
12月6日	マイナビ就職講座①
12月13日	マイナビ就職講座②
1月17日	マイナビ就職講座③

■各種団体との懇談会

【こども教育学科】

月 日	事 項
5月28日	姫路市保育協会
6月7日	兵庫県保育協会
6月21日	大阪府児童福祉協議会
6月27日	大阪市私立保育園連盟
6月29日	兵庫県私立幼稚園協会
7月6日	大阪府私立幼稚園連盟
8月2日	大阪府社会福祉協議会
9月9日	姫路福祉施設セミナー

■各種講座

一般教養・SPI 講座

【全学科】全学年

月 日	事 項
5月28日	一般教養講座（直前対策）
9月5日	一般教養講座
10月1日	SPI 対策講座

歯科医療事務3級講座

【口腔保健学科】2年生対象

月 日	事 項
8/17～10/1	歯科医療事務検定（3級） 9日間

メイク講座

【全学科】学科最終学年

4月28日	就職活動に向けたメイク講座（講義と演習）
5月12日	個別レッスン

平成28年度修学支援奨学金の利用状況（採用分）

・新入生33名（昨年22名）、在學生85名（昨年41名） 118名（昨年63名）の申請

種 類	学 科	対 象	金 額	人 数	合計（円）
新入生	医療検査	新入生	500,000	4	2,000,000
	看護	〃	500,000	4	2,000,000
	こども教育	〃	500,000	0	0
	口腔保健	〃	500,000	4	2,000,000
在學生	医療検査	2年	425,000	4	1,700,000
		3年	425,000	4	1,700,000
		4年	425,000	3	1,275,000
	看護	2年	475,000	3	1,425,000
		3年	475,000	3	1,425,000
		4年	475,000	2	950,000
	こども教育	2年	375,000	3	1,125,000
		3年	375,000	3	1,125,000
		4年	375,000	3	1,125,000
	口腔保健	2年	350,000	2	700,000
		3年	350,000	3	1,050,000
	—	—	—	—	45

4	<p>入学者の安定確保</p>	<p>近隣地域で本学と同系統の学科が競合し、また更に新設も続いている厳しい状況の中、本学が「受験生に選ばれる大学」になるには、本学の認知・知名度、在学生の満足度を高める必要がある。そのために学生募集戦略に立った日常的な広報活動は勿論のこと、大学における各委員会と情報を共有し連携の強化・充実を図る。</p> <p>特に、本学のアドミッション・ポリシー及び目指す教育の特徴・実績を的確に捉え、入試広報・大学広報を積極的に展開する。</p> <p>また、看護学科通信制課程においては、昨年度に引き続き関東地方での学生募集を展開するなど、学生の確保に努めていく。</p>	<p>①入学者等</p> <p>(平成 28 年度) 505 名</p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科</td> <td>96 名</td> </tr> <tr> <td>看護学科</td> <td>82 名</td> </tr> <tr> <td>看護学科 (編入学)</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>教育学部 こども教育学科</td> <td>86 名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科</td> <td>80 名</td> </tr> <tr> <td>看護学科通信制課程</td> <td>161 名</td> </tr> </table> <p>特待生学習奨励奨学金対象入学者数</p> <p>医療検査学科 1 名、看護学科 3 名、こども教育学科 0 名、口腔保健学科 3 名</p> <p>(平成 29 年度) 456 名</p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科</td> <td>89 名</td> </tr> <tr> <td>看護学科</td> <td>85 名</td> </tr> <tr> <td>看護学科 (編入学)</td> <td>4 名</td> </tr> <tr> <td>教育学部 こども教育学科</td> <td>92 名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科</td> <td>79 名</td> </tr> <tr> <td>看護学科通信制課程</td> <td>107 名</td> </tr> </table> <p>特待生学習奨励奨学金対象入学者数</p> <p>医療検査学科 1 名、看護学科 9 名、こども教育学科 1 名、口腔保健学科 2 名</p> <p>②高校訪問</p> <p>訪問学校数延べ 333 校 (昨年 600 校) (内訳：県内 209 校、他県 124 校)</p> <p>③病院及び診療所訪問</p> <p>看護学科通信制課程においては、26 年度より東京にスクーリング会場を設けたことから、関東地域 (特に東京都、神奈川県、埼玉県ほか) 及び兵庫県内の病院 (300 床以下、精神科・整形外科が診療科目にある病院) を中心に募集活動を展開。約 250 施設を訪問した。併せて、各都県の看護協会も訪問するなど積極的な募集活動に努めた。</p> <p>④オープンキャンパス</p> <p><参加者数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 回</td> <td>6 月 18 日</td> <td>328 名</td> </tr> <tr> <td>第 2 回</td> <td>7 月 10 日</td> <td>438 名</td> </tr> <tr> <td>第 3 回</td> <td>8 月 6 日</td> <td>738 名</td> </tr> <tr> <td>第 4 回</td> <td>9 月 3 日</td> <td>437 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1941 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※昨年度 1841 名</p> <p>⑤業者主催入試説明会等</p> <p>本学主催 参加高校：19 校</p> <p>業者主催 兵庫県内、近畿、中国エリアにて、高校内進学相談会含め 147 会場</p> <p>⑥母校訪問</p> <p>訪問学生数：64 名</p> <p>訪問学校数：58 校</p> <p>⑦入試関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定校推薦入試 ・自己推薦入試 (教育学部、短期大学部) ・公募推薦入試 ・公募推薦入試 2 次 (教育学部、短期大学部) ・一般入試前期 ・一般入試中期 (教育学部、保健科学部医療検査) ・一般入試後期 ・センター試験利用入試 ・センター試験利用入試 2 次 ・社会人入試 ・社会人自己推薦入試 (教育学部) ・看護学科編入学入試 ・外国人留学生入試 ・看護学科通信制一般入試 ・看護学科通信制推薦入試 1 次、2 次 ・看護学科通信制自己推薦入試 1 次～5 次 	神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科	96 名	看護学科	82 名	看護学科 (編入学)	0 名	教育学部 こども教育学科	86 名	神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科	80 名	看護学科通信制課程	161 名	神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科	89 名	看護学科	85 名	看護学科 (編入学)	4 名	教育学部 こども教育学科	92 名	神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科	79 名	看護学科通信制課程	107 名		開催日	参加者数	第 1 回	6 月 18 日	328 名	第 2 回	7 月 10 日	438 名	第 3 回	8 月 6 日	738 名	第 4 回	9 月 3 日	437 名	合 計		1941 名
神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科	96 名																																												
看護学科	82 名																																												
看護学科 (編入学)	0 名																																												
教育学部 こども教育学科	86 名																																												
神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科	80 名																																												
看護学科通信制課程	161 名																																												
神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科	89 名																																												
看護学科	85 名																																												
看護学科 (編入学)	4 名																																												
教育学部 こども教育学科	92 名																																												
神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科	79 名																																												
看護学科通信制課程	107 名																																												
	開催日	参加者数																																											
第 1 回	6 月 18 日	328 名																																											
第 2 回	7 月 10 日	438 名																																											
第 3 回	8 月 6 日	738 名																																											
第 4 回	9 月 3 日	437 名																																											
合 計		1941 名																																											

5	国際交流関係事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の交流に加え、新たにネパールのリージョナルカレッジオブサイエンスアンドテクノロジーとの交流の検討。 ・大学コンソーシアムひょうご神戸からの資金援助は終了したが、国際保健医療活動海外演習（ネパール、米国、フィリピン）は、従来通りコンソーシアムへの開放を継続する。（口腔保健学科による科目開放は中止とする） ・ネパール交換研修（派遣） 平成28年度は、交換研修の派遣年度であるため、本学の学生をネパールに派遣し、ホームステイによる文化交流を図る。 ・インターンシップの受け入れ スタンフォード大学からインターンシップ生を受け入れ交流を図る（事前のマッチングにより、受入しない場合もあり） ・課外の英語プログラムとしてイングリッシュイブニングの実施（前期後期各1シリーズ） ・JICA 青年海外協力隊経験者を講師として招聘し、学生向け講演会を実施する。 	<p>①「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（アメリカ、フィリピン、ネパール） 期 間： 期間 平成28年9月10日～9月19日 研修生：アメリカ14名（医療検査学科－8名、看護学科－4名、他大学－2名） ネパール5名（医療検査学科－5名） フィリピン6名（医療検査学科－4名、看護学科－1名、他大学－1名）</p> <p>②「海外研修」の海外研修（アメリカ） 期 間：平成28年9月6日～9月12日 研修生：アメリカ8名（口腔保健学科）</p> <p>③「海外研修」の海外研修（ニュージーランド） 期 間：平成29年2月17日～2月26日 研修生：ニュージーランド17名（こども教育学科）</p> <p>④ネパール交換研修生派遣 期 間：平成28年12月21日～12月29日 研修生：8名（医療検査学科－2名、看護学科－2名、こども教育学科－1名、通信－2名 女子高生徒－1名）</p> <p>⑤インターンシップ生受け入れ スタンフォード大学からの配属依頼が無く中止</p> <p>⑥イングリッシュイブニング（前期分） 期 間：期間 平成28年5月16日～6月27日のうち全7回 参加者：22名（医療検査学科－13名、看護学科－6名、こども教育学科－1名、 口腔保健学科－2名）</p> <p>⑦イングリッシュイブニング（後期分） 期 間：平成28年10月31日～12月5日のうち全6回 参加者：16名（看護学科－4名、こども教育学科－12名）</p> <p>⑧JICA 海外青年協力隊講演会（前期） 日 時：7月4日（月）18:00～19:30 テーマ：青年海外協力隊セミナー～現地の人々と共感する120種類のシゴト～ 講 師：青年海外協力協会 近畿支部長 河合憲太氏、青年海外協力隊経験者 梅田美穂氏 参加人数：30名</p> <p>⑨JICA 海外青年協力隊講演会（後期） 日 時：12月12日（月）18:00～19:30 テーマ：青年海外協力隊セミナー 講 師：青年海外協力隊経験者 森口亜紀子氏（M科29期生） 参加人数：10名</p>
6	自己点検・評価への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・副学長の指揮のもと、自己点検・評価および年次報告を厳しく査定し、改善に向けてフィードバックできる体制を構築する。 ・組織の枠を超えた取り組みの活動を適切に年次報告書に掲載し、情報の記録保管と広報を担っていく。 	<p>組織の枠を超えて取り組まなければならない活動として学生の健康を取り上げ、その問題点・改善点などを指摘した。</p> <p>従来の自己点検・評価は、ともしれば表面的なものになりがちであった。そこで、より一層内部に踏み込んで実質的な自己点検・評価を行い、その結果を確実に有効にフィードバックするために、次年度は自己点検・評価体制を強化することとなった。</p>
7	競争的資金の獲得	<p>18歳人口の急速な減少に伴い大学を取り巻く環境が目まぐるしく変化していく中、国の施策に則した大学改革を推し進め、国庫補助金を活用しながら更なる教育環境の充実を図る。また、大学研究開発推進センターを中心とした学内の研究基盤整備を推進することにより、科研費等の獲得も目指す。</p>	<p>①科学研究費補助金 研究代表者分 昨年度からの継続分が11件（転入1件含む）、今年度新規分が1件、合計12件が採択。 〔獲得金額〕直接経費：9,550,000円、間接経費：2,865,000円</p> <p>研究分担者分 昨年度からの継続分が5件（転入1件、延長1件含む）、今年度新規分が3件、合計8件が採択。 〔獲得金額〕直接経費：680,000円、間接経費：204,000円</p> <p>②その他の外部資金 兵庫県COEプログラム（プロジェクトリーダー：保健科学部 坂本秀生教授） 補助金が企業へ支給（企業名：株式会社ライトニックス）</p> <p>③受託研究費 2件 3年間 総額1,300,000円（28年度：500,000円） （保健科学部 坂本秀生教授、澤村暢助教、三浦真希子助手） 年間 4,400,000円 （(株)日本食品エコロジ研究所）</p> <p>④科学研究費獲得学内研修会 科研費採択率の向上を目的として、外部講師を招き研修会（KTU夏の研修会）を実施。 ※大学コンソーシアムひょうご神戸のFSDS研修にも公開 日 時：8月29日（月）13:00～15:00 テーマ：「科研費獲得の方法とコツ」申請書のどのような点に気をつければよいのか？」 講 師：久留米大学分子生命科学研究所 教授 児島将康氏 参加人数：79名（学内：64名、学外：15名）</p>
8	大学間連携事業の推進	<p>大学コンソーシアムひょうご神戸に海外学生派遣プログラム（フィールドワーク型プログラム）を開放し、中心的な役割を担う。</p> <p>また、単位互換事業にも本プログラムを開放する。</p>	<p>「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（アメリカ、フィリピン、ネパール） 期 間： 期間 平成28年9月10日～9月19日 研修生：アメリカ14名（医療検査学科－8名、看護学科－4名、他大学－2名） ネパール5名（医療検査学科－5名） フィリピン6名（医療検査学科－4名、看護学科－1名、他大学－1名） 単位互換制度活用学生：2名</p>

高 校									
1	<p>教育課程</p> <p>①教 科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科、コースにおける特色ある教育課程の検討 ・各教科シラバスの作成とわかる授業への活用 ・教科間の連携による授業形態の検討 ・進路(進学・就職)に向けた習熟度別授業の実践と検証 ・教科科目、学校行事等の検討と精選 <p>②特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の活動項目、内容の検討 ・生徒会活動の活性化と外部との連携の検討 ・ボランティア活動への積極的な参加とボランティアセンターへの登録者数の増加促進 ・福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み ・部活動の活性化 ・各学科コースの特色をアピールするプログラムの継続 <p><家庭科> 専門学校講師の実技指導、検定試験の継続</p> <p><キャリアコース> 各種検定試験の継続 秘書検定・全商簿記実務検定・全商ビジネス文書実務検定・全商情報処理検定等 「トキワアクト」、「キャリア実践」の継続</p> <p><特進コース> 習熟度別授業の拡充</p> <p><全校生> 検定試験の受験者、合格者の増加促進 英語検定・漢字検定・硬筆書写検定・検定試験受験前講習会等</p>								
	<p>①教 科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科、コースにおける特色ある教育課程の検討 普通科(総合コース・特進コース)・家庭科の生徒が進路を見据えた力をつけるための取り組み。社会科で時事問題を取り入れた授業。各検定試験への対応。家庭科の実習授業では検定試験に備え専門知識を有した講師による授業を実施。 ・各教科シラバスの作成とわかる授業への活用 学期末に教科会で教科指導の工夫や教材の活用について意見交換をし、実授業に活かしていく打合会を実施。英語科ではALT(外国人講師)を活用して英語への関心、興味を高める授業を展開。 ・教科間の連携による授業形態の検討 教科の専門だけでなく、他教科の知識、一般常識を含めた授業ができるよう検討。 社会科の授業では副読本「私たちが拓く日本の未来」を教材として使用。選挙権年齢が引き下げられたことを踏まえて有権者としての知識や資質について学習。 ・進路(進学・就職)に向けた習熟度別授業の実践と検証 <1年> 総合コース3クラス「国語演習」を4クラスに分け習熟度別授業を実施。 総合コース3クラス「コミュニケーション英語Ⅰ」を6クラスに分け習熟度別授業を実施。 総合コースと家庭科6クラス「数学Ⅰ」を9クラスに分け習熟度別授業を実施。 看護医療コース1クラス「コミュニケーション英語Ⅰ」を2クラスに分け習熟度別授業を実施。 <2年> こども教育コース文系「古典B」「進学英語」を開講。 看護医療コース1クラス「コミュニケーション英語Ⅱ」を2クラスに分け習熟度別授業を実施。 <3年> 進学コースの2クラス選択授業「進学国語」を3クラスに分け習熟度別授業を実施。 看護医療コース1クラス「数学演習」を2クラスに分け習熟度別授業を実施。 看護医療コース1クラス「コミュニケーション英語Ⅱ」を2クラスに分け習熟度別授業を実施。 ・教科科目、学校行事等の検討と精選 ○入学式(4月8日) 新入生296名が入学。 ○1年生オリエンテーション合宿：蒜山高原(4月18日～20日) 1年生291名が参加。 ○陸上競技大会：王子陸上競技場(5月11日) 1人2種目以上の競技に出場。最後はクラスごとの大縄跳びで盛り上がった。 ○文化祭(10月8・9日) 多くの保護者や卒業生が参加、育友会の模擬店も盛況で完売であった。 ○秋の遠足(11月11日) 晴天の中、学年ごとのコースで実施。仲間意識の向上に努めた。 ○芸術鑑賞会：文化体育館(11月22日) ルナーレ(演奏集団)による津軽三味線を中心とした古典芸能を鑑賞。 ○シンガポール修学旅行(1月12～16日) 2年生がA、B班に分かれて3泊5日の修学旅行を実施。 現地女子大生との交流等を含めて、帰国後のアンケート調査では92%以上が満足。 ○予餞会(2月17日) 卒業を控えた3年生が母校への強い思いを将来的にも持ち続けるよう企画、実施。 ○第68回卒業証書授与式(2月24日) 中学校校長も来賓として多く出席していただき、厳かな雰囲気で行った。 <p>②特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の活動項目、内容の検討 1年 「防犯講座」(4月27日)を実施。特にスマートフォンのトラブル・ネット犯罪等「ネットマナー講座」を西部サポートセンターの職員2名を講師として実施。 「進路講座」(4月14日)、「人権学習」(4月～6月)を実施。 2年 「進路講座」(6月15日)、「人権学習」(4月～6月)を実施。 3年 「進路講座」(4月20日)、「進路がイグニス」(4月22日)を実施。 「人権学習」(4月～6月)を実施。 ・生徒会活動の活性化と外部との連携の検討 運動部壮行会(4月28日) 競技大会(5月11日) 生徒総会(6月3日) 「私立高校生による須磨海岸清掃活動」生徒会役員を中心に12名参加。(6月10日) ・ボランティア活動への積極的な参加とボランティアセンターへの登録者数の増加促進 ボランティアセンター登録者数(28年度) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>1年生</td> <td>2年生</td> <td>3年生</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>22名</td> <td>13名</td> <td>9名</td> <td>44名</td> </tr> </table> <p>※登録はしていないが、他の部活動に入っている生徒で土・日、夏休み等にボランティアに参加する生徒も多い。</p> <p>ボランティア説明会(5月12日、7月6日・7日、11月1日) すまいるぽっとらっく(障害児託児ボランティア) (7月9日・9月10日・11月12日・12月10日・1月14日) なだぽっとらっく(障害児託児ボランティア) (7月16日・9月17日・11月19日・12月17日・1月21日)</p> <p>池田児童館「夏祭り」(7月22日) 片山児童館「夏祭り」(7月27日)</p>	1年生	2年生	3年生	計	22名	13名	9名	44名
1年生	2年生	3年生	計						
22名	13名	9名	44名						

1	教育課程	<p>サルビアディホーム「夏祭り」(8月2日・3日・46日) 新湊川であそぼう(7月23日・8月27日・9月24日) 大正筋商店街縁日(7月23日) 新長田駅前クリーン作戦(8月6日・9月3日・11月5日) あらたエコフェスタ(11月7日・8日) 長田区総合防災訓練(11月13日) 福祉施設ひふみ園祭り(11月13日) 一七市拡大版2016(11月27日)</p> <p>1. 17KOBEに灯りを in ながた(1月17日) ボランティア部、ソフトボール部を中心に炊き出しの手伝いや募金活動に約40名の生徒が参加。 「高校生鉄人化まつり」にバトントワーリング部、合唱部が参加。(3月25日) 小豆島地域活性プロジェクト(大学連携)に大学生に混じって4名の生徒と1名の教員が参加。 (8月17日～19日)</p> <p>・福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み 夏休み中(7月～8月)の福祉体験学習活動に参加した生徒数 1期(7月26日～28日)・2期(8月1日～3日)・3期(8月8日～10日)</p> <table border="1" data-bbox="1161 744 1787 819"> <tr> <td>1年生</td> <td>2年生</td> <td>3年生</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>10名</td> <td>11名</td> <td>14名</td> <td>35名</td> </tr> </table> <p>神戸市内の保育所、児童館、高齢者施設、障害者施設等で福祉体験活動をした。 職員も手分けをして生徒の活動を見て回り激励をした。</p> <p>3年福祉教育体験(11月16日) 手話、盲導犬、車いす、点字、高齢者疑似体験、福祉教育ビデオ鑑賞のグループに分かれ、講師を招いて体験活動を実施。</p> <p>・部活動の活性化(運動部9部 文化部20部 計29部) 部活動部員数 運動部187名 文化部222名 部活動加入率 1年56.3% 2年48.9% 3年40.8% 全学年48.6%</p> <p><ソフトボール部> 県総合体育大会(6月5日) ベスト16 全国選抜大会県予選兼県新人大会(11月7日) 準優勝 全国選抜大会に出場 全国選抜大会(3月19日) ベスト16</p> <p><弓道部> 県総合体育大会(6月5日) 団体戦6位 神戸市春季弓道大会 個人の部 優勝</p> <p><バレーボール部> 県総合体育大会(6月5日) ベスト16 近畿大会出場 県ビーチバレーボール大会 3位 近畿大会出場・全国大会出場</p> <p><バトントワーリング部> 関西バトントワーリングコンテスト出場(6月12日) 金賞 銀賞 兵庫県大会(9月22日) 金賞 関西大会出場 関西大会(11月13日) 銀賞 神戸まつり長田フェスティバル(5月14日)</p> <p><吹奏楽部> 「花水木まつり」長田商店街(4月29日) 第2回定期演奏会(6月19日) 「音楽のつどい」(8月28日) ふたば学舎音楽文化事業バンドクリニック(9月11日)</p> <p><合唱部> 「地域人材センター合唱の魅力」(5月15日) 「養護老人ホーム」(9月18日)</p> <p><演劇部> 神戸市高校演劇発表会(11月5日) 最優秀賞 県大会出場</p> <p><書道部> 「書の甲子園」 入賞 「私学の書展」 特選</p> <p><華道部> 「学生いけばな協議会大会」 佳作</p> <p><家庭科> 「ひょうごスイーツグランプリ」 準優勝</p> <p><美術部> 「ひょうご安全の日防災ポスターコンクール」 佳作2点 障害福祉就労支援センター「ハッピーエリア」壁絵作成。新聞紙上に大きく掲載。(12月～1月)</p> <p>・各学科コースの特色をアピールするプログラムの継続 【家庭科】 専門学校講師の実技指導、検定試験の継続 3年調理・栄養コース特別授業(5月17日・18日) 講師 みかしほ学園 日本調理製菓専門学校講師 酒井 宏純先生 含3名 内容 全国高校家庭科食物調理技術検定2級(女子高校生の通学用弁当献立) 全国高等学校家庭科食物調理技術検定2級(筆記試験6月24日 実技試験7月22日) 3年テーブルマナー講習会(1月13日) 3年家庭科コース発表会(1月25日)</p>	1年生	2年生	3年生	計	10名	11名	14名	35名
1年生	2年生	3年生	計							
10名	11名	14名	35名							

1	教育課程		<p>【キャリアコース】 各種検定試験の継続 全商簿記実務検定（6月26日・11月27日） 全商ビジネスコミュニケーション検定（7月10日） 情報処理検定（9月25日・1月29日） 秘書検定（11月12日・2月4日） ビジネス文書実務検定（7月3日・11月27日） ○「トキワアクト」、「キャリア実践」の継続</p> <p><2年> 体験実習プログラム ブルーベリー園見学と軽作業及び職業講話ー菊水ゴルフクラブ内ドンキーパレー（6月22日） 高齢者福祉施設「花みさき」への訪問ボランティア（2月21日） 作物農業体験 NPO 楽農菜園との交流会（5月10日） 「第30回日本一どでカボチャ大会（小豆島）」に出場。（9月25日） 文化祭で「豚汁」の模擬店を出店。（10月8日） トウモロコシの植え付け（9月）、いちご・玉ねぎの植え付け（11月） 畑の整地作業、作物の植え付け作業、水やり、雑草抜き、収穫等。（毎週火曜日）</p> <p><3年> 福祉施設体験実習プログラム 「高齢者と高校生の交流」人材支援センターのふたば学舎に訪問ボランティア（6月21日） 作物農業体験 ときわ幼稚園との交流ーさつまいもの苗植えー（5月13日） 園長先生以下幼稚園児約30名が参加して秋の収穫を祈り苗植えを一緒に実施。 ときわ幼稚園との交流ーさつまいもの収穫作業ー（11月17日） 収穫後、園児より生徒に手作りのシチューと園児一人ひとりのメッセージをもらった。 文化祭で「さつまいもの蒸かし芋」の模擬店を出店。（10月8日） 田植え体験ー神戸市北区八多町の水田ー（5月19日） 稲刈り体験ー神戸市北区八多町の水田ー（9月15日） 畑の整地作業、作物の植え付け作業、水やり、雑草抜き、収穫等。（毎週木曜日）</p> <p>※トキワアクトの作業風景の取材、生徒インタビューを神戸新聞から受け掲載される。 ※トキワアクトの取り組みが「29年度未来教育研究所研究助成事業奨励賞」に採択された。</p> <p>【特進コース】 看護医療コースは「英語」、「数学」で習熟度別で授業を継続実施。 こども教育コースは2学期より放課後、音楽科教師と専門のピアノ講師（2名）による希望生徒への授業外個別レッスンを継続実施。3年生11名、2年生15名が受講。</p> <p>【全校生対象の各種検定試験】 英語検定2級～4級（6月11日・7月10日・1月20日・2月19日） 漢字検定（6月19日・8月23日・11月6日・2月5日） 日本語検定（6月17日・11月11日） 硬筆書写検定（6月17日・11月12日・1月27日）</p>
		<p>③総合的な学習の時間 ・総合的な学習の時間の活動内容の検討</p>	<p>③総合的な学習の時間 外部講師による防犯講座、性教育を実施。 「防犯講座」神戸西部サポートセンターの講師2名（4月27日） 「性教育」兵庫県立総合衛生学院助産学科の教員・学生による授業。 幼児とのふれあいについて（6月21日）、命の大切さについて（7月8日）</p>

2	進路指導	<p>①進路指導体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進学、就職の現状分析と課題の確認 ・進路先の拡充 	<p>【進路状況】 ※カッコ内は昨年度数値 卒業生数 299名 (276名)</p> <p>a. 進学・就職者数</p> <table border="1"> <tr><td>進学</td><td>197名 (190名)</td></tr> <tr><td><内訳> 四年制大学</td><td>77名 (68名)</td></tr> <tr><td>短期大学</td><td>27名 (39名)</td></tr> <tr><td>専門学校</td><td>93名 (83名)</td></tr> <tr><td>就職</td><td>79名 (59名)</td></tr> <tr><td>家事手伝い</td><td>6名 (7名)</td></tr> <tr><td>進学・就職未定</td><td>10名 (14名)</td></tr> <tr><td>未定</td><td>7名 (6名)</td></tr> </table> <p>※「未定」にはアルバイト等を含む</p> <p>b. 神戸常盤大学・同短期大学部への推薦入学者数</p> <table border="1"> <tr><td>医療検査学科</td><td>3名 (2名)</td></tr> <tr><td>看護学科</td><td>12名 (11名)</td></tr> <tr><td>こども教育学科</td><td>10名 (12名)</td></tr> <tr><td>口腔保健学科</td><td>9名 (8名)</td></tr> <tr><td>合計</td><td>34名 (33名)</td></tr> </table> <p><進路決定率> 92.3%</p> <p>進学については看護系の大学進学が目立った。また、就職は当初65名であったが、最終的に79名が就職決定した。神戸常盤大学・同短期大学部には一般入試合格者を含め34名が進学。</p> <p>①進路指導体制の充実</p> <p>本校へ求人を送ってきた事業所、求人数 (28年度) 事業所 322 求人数 349</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年よりも求人数が増えた。就職、進学ともに進路への高い意識付けが必要。特に就職後、長く勤めるためには進路選択への心構えや知識が欠かせない。そのための取り組みを実施。 <p>進路講座 (3年:4月20日 2年:6月15日 1年:4月14日) 進路ガイダンス (4月22日・6月9日) 個別就職セミナー (5月中旬~7月中旬) 保護者対象進路説明会 (5月2日・6日) 進学相談会 (6月17日) 3年社会人準備講座 (12月12日・1月25日・2月1日・2月16日)</p>	進学	197名 (190名)	<内訳> 四年制大学	77名 (68名)	短期大学	27名 (39名)	専門学校	93名 (83名)	就職	79名 (59名)	家事手伝い	6名 (7名)	進学・就職未定	10名 (14名)	未定	7名 (6名)	医療検査学科	3名 (2名)	看護学科	12名 (11名)	こども教育学科	10名 (12名)	口腔保健学科	9名 (8名)	合計	34名 (33名)
進学	197名 (190名)																												
<内訳> 四年制大学	77名 (68名)																												
短期大学	27名 (39名)																												
専門学校	93名 (83名)																												
就職	79名 (59名)																												
家事手伝い	6名 (7名)																												
進学・就職未定	10名 (14名)																												
未定	7名 (6名)																												
医療検査学科	3名 (2名)																												
看護学科	12名 (11名)																												
こども教育学科	10名 (12名)																												
口腔保健学科	9名 (8名)																												
合計	34名 (33名)																												
		<p>②特進コース授業内容の検討と実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習熟度別授業、補充授業、土曜講習等 ・学習合宿の継続と内容の充実化 	<p>②特進コース授業内容の検討と実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護医療コースは1・2年「コミュニケーション英語」、2年「数学演習」を習熟度別で授業を実施。看護医療全国公開記述模擬試験 (6月9日・10日) ・学習合宿を昨年に引き続き2泊3日で実施。1・2年特進コースの117名が参加。本校教員、塾講師、特進コースの卒業生も入り有意義な3日間だった。(8月24日~26日) ・合格体験発表会 特進クラスの3年が1・2年に合格までの学習に対する取り組みを語る会を継続実施。(2月15日) 																										
		<p>③キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種検定試験の実施と受験者増加促進 ・コミュニケーション能力向上等も含めたトキワアクト (農業体験、福祉教育体験) の推進 	<p>③キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種検定試験 (全商簿記実務検定・全商ビジネス文書実務検定・全商ビジネスコミュニケーション検定等) を実施。受験前の補充学習も実施。 ・トキワアクト (農業体験、福祉教育体験) は4年目に入り協調性、コミュニケーション能力の育成に効果がでてきた。就職面接でトキワアクトの実体験を熱く語った生徒もいたようである。 																										
		<p>④神戸常盤大学との連携による進学前学習の充実</p>	<p>④神戸常盤大学との連携による進学前学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学合格者入学前教育を実施。(12月12日・2月21日) 																										
3	生徒指導	<p>①基本的な生活習慣の徹底</p> <p>本校の努力目標「欠席・遅刻をしない」・「端正な容姿を保つ」・「気持ちよく挨拶をしよう」の慣習化</p> <p>②生命の尊重、生きる力の育成</p> <p>③人権教育の徹底</p> <p>「いじめ防止対策委員会」基本方針による実践</p> <p>④諸規定の再確認と検討</p> <p>⑤各学年における風紀検査指導、校内外の巡回指導の実施</p> <p>⑥薬物乱用防止講習会実施</p> <p>⑦情報ネット (携帯サイト) 犯罪防止教育の強化</p>	<p>①基本的な生活習慣の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の努力目標を全校朝礼等で繰り返し述べ、それが社会人として基本的なマナーであることを説諭。登下校指導、風紀指導、遅刻欠席指導は毎学期、定期的に継続実施。 ・1年オリエンテーション合宿「蒜山高原」(4月18日~20日) 大自然の中で仲間作りと常盤生としての意識付けのため毎年実施。 <p>②生命の尊重、生きる力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性教育 (県総合衛生学院の実習講義) や STI 講習会 (兵庫医科大学教授による性感染症等の基礎知識つける講演会) を実施。(1月18日)、また、トキワアクトにより命の大切さ、自己の大切さ、生きることの大切さ、仲間の大切さを考えさせた。 <p>③人権教育の徹底</p> <p>「神戸常盤女子高等学校いじめ防止基本方針」にのっとり推進委員会を設置、仲間意識のさらなる構築と自己肯定ができる環境づくりを目指すと同時に、担任・学年の組織が日頃より人権侵害の行為がないか見守っていくことを確認。</p> <p>④諸規定の再確認と検討</p> <p>更衣時期については柔軟な対応をしていくこと、警報時の休校等については安全面に配慮した指示をすみやかに出すこと、その他の規定においても随時、検討していくことを確認。</p> <p>⑤各学年における風紀検査指導、校内外の巡回指導の実施</p> <p>登下校指導、風紀指導、遅刻欠席指導を毎学期に継続実施。 保護者にも協力を依頼しなければならない時は保護者召喚も学期末に実施。</p> <p>⑥薬物乱用防止講習会実施</p> <p>県警の生活安全課より配布のパンフレットを使用し学年集会・HR等で指導。(6月)</p> <p>⑦情報ネット (携帯サイト) 犯罪防止教育の強化</p> <p>「防犯講座」により神戸西部少年サポートセンター署員2名がネット、ライン等で起きる身近なトラブル・事件を説明、犯罪防止を指導してくれた。(4月28日) 1年の情報教育の授業で教材を使いコンピューターやスマホの正しい使い方を継続指導。</p>																										

4	募集対策	<p>①募集活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校訪問での科・コース等の特色、奨学金制度、神戸常盤大学との連携、進路の状況等の広報 ・各中学校での進路講話への参加と中学生の本校訪問の拡大 	<p>【平成 29 年度入学者数】 ※ () は平成 28 年度入学者数</p> <table border="1" data-bbox="989 210 1709 471"> <thead> <tr> <th></th> <th>受験者数</th> <th>入学者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭科</td> <td>201 名 (204 名)</td> <td>103 名 (113 名)</td> </tr> <tr> <td>普通総合コース</td> <td>244 名 (229 名)</td> <td>146 名 (120 名)</td> </tr> <tr> <td>大学特進こども教育コース</td> <td>145 名 (125 名)</td> <td>31 名 (29 名)</td> </tr> <tr> <td>大学特進文系コース</td> <td>32 名 (39 名)</td> <td>6 名 (3 名)</td> </tr> <tr> <td>大学特進看護医療コース</td> <td>152 名 (112 名)</td> <td>57 名 (30 名)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>774 名 (709 名)</td> <td>343 名 (295 名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>①募集活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校訪問での科・コース等の特色、奨学金制度、常盤大学との連携状況等の広報。 <ul style="list-style-type: none"> 第 1 回中学校訪問 (5 月 16 日～) <ul style="list-style-type: none"> 28 年度入試への御礼 進路担当者との顔つなぎ 新入生 (1 年) の近況報告。 第 2 回中学校訪問 (6 月 20 日～) <ul style="list-style-type: none"> オープンスクールの案内はがき配布。 第 3 回中学校訪問 (9 月 12 日～) <ul style="list-style-type: none"> 「学校案内」、ポスター、ミニパンフレット等の配布。 第 4 回中学校訪問 (10 月 3 日～) <ul style="list-style-type: none"> 学校説明会の案内パンフレット配布、「募集要項」と教育相談の説明。 第 5 回中学校訪問 (2 月 27 日～) <ul style="list-style-type: none"> 受験校への御礼。考査結果の報告。後期募集の説明。 ・各中学校での進路講話への参加と中学生の本校訪問の拡大。 <ul style="list-style-type: none"> 募集担当が中学校側の要請で進路講話の講師として高等学校の特色等の話をした。今年度は 29 校 (27 年度は 22 校) の依頼があった。 ・特進コース、家庭科は従来通りアピール。総合コースでの進学、就職の状況を丁寧に説明。 ・2 年目になるこども教育コース生徒へのピアノ個別レッスンの説明。 <ul style="list-style-type: none"> 音楽教師 1 名と講師 2 名による個別のピアノレッスン。幼稚園の先生を目指す生徒にとって大学でのピアノ授業に備えるもので他校にはない試みである。 ・神戸市中学校家庭科教員と本校家庭科教員との合同研修会 (8 月 5 日) <ul style="list-style-type: none"> 調理専門学校(みかしほ学園)の講師 (2 名) を招き実習と試食。意見交換会。昨年に続き 3 回目、中学校家庭科教員は 34 名が参加した。29 年度も実施予定。 		受験者数	入学者数	家庭科	201 名 (204 名)	103 名 (113 名)	普通総合コース	244 名 (229 名)	146 名 (120 名)	大学特進こども教育コース	145 名 (125 名)	31 名 (29 名)	大学特進文系コース	32 名 (39 名)	6 名 (3 名)	大学特進看護医療コース	152 名 (112 名)	57 名 (30 名)	合 計	774 名 (709 名)	343 名 (295 名)
	受験者数	入学者数																						
家庭科	201 名 (204 名)	103 名 (113 名)																						
普通総合コース	244 名 (229 名)	146 名 (120 名)																						
大学特進こども教育コース	145 名 (125 名)	31 名 (29 名)																						
大学特進文系コース	32 名 (39 名)	6 名 (3 名)																						
大学特進看護医療コース	152 名 (112 名)	57 名 (30 名)																						
合 計	774 名 (709 名)	343 名 (295 名)																						
		<p>②オープンスクール、塾説明会の実施と私学展への参加</p>	<p>②オープンスクール、塾説明会の実施と私学展への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回オープンスクール (7 月 30 日) <ul style="list-style-type: none"> 参加数 生徒 174 名 保護者 122 名 計 296 名 ・第 2 回オープンスクール (8 月 21 日) <ul style="list-style-type: none"> 参加数 生徒 302 名 保護者 219 名 計 521 名 <p>公開講座、案内役等に参加する在校生の数を増やして中学生・保護者とのコミュニケーションが採れる機会を多くした。また、学校行事やコース、部活動で活動している生徒の様子を写真で紹介するパネルも数多く設置し展示したが、これは効果が大きかったように思う。</p> <p>大学からも支援をいただき講師派遣、大学の説明会、施設見学等を実施してもらった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習塾入試説明会 (9 月 15 日) <ul style="list-style-type: none"> 参加塾 39 塾 参加人数 43 名 ・私学展及び私学フェスティバル。 <ul style="list-style-type: none"> 第 1 回私学展 (ノボテル甲子園 : 7 月 31 日) 第 1 回私学フェスティバル (ハーバーランド : 8 月 20・21 日) 私学フェスティバルでは「私学エスコート大使」に生徒 2 名参加。エキシビジョン」には吹奏楽、バントワーリング部、合唱部が参加。「カルチャー部門」には家庭科が浴衣等の作品を出展した。本校への相談数は 68 組であった。 																					
		<p>③学校説明会、入試説明会の内容の検討</p>	<p>③学校説明会、入試説明会の内容の検討</p> <p>全職員による見学会を土・日曜日 13 日、1 日 3 回実施。(10 月 29 日～12 月 18 日)</p> <p>参加生徒数は 715 名であった。</p> <p>先生方ができるだけきめ細やかな説明対応をしたこと、在校生からの歓迎のメッセージが好評であったこと、案内役、接待役の在校生を増やして温かく対応してくれたことが良かった ように思う。</p>																					
		<p>④ホームページの内容の強化と継続した更新</p>	<p>④ホームページの内容の強化と継続した更新</p> <p>ホームページの更新を頻繁に実施した。特に学校行事関係、部活動での活躍、ボランティア活動を含む校外での活動等を更新。中学生からのアクセスも増加しており、ホームページを閲覧しての問い合わせには丁寧に回答をした。</p>																					
		<p>⑤広報紙「ときわ」の作成・配布</p>	<p>⑤広報紙「ときわ」の作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ときわ 11 号」を発行、オープンスクールや中学校訪問で配布した。(7 月 18 日) ・「ときわ 12 号」を発行、中学校へ配布した。(12 月 3 日) 																					
		<p>⑥募集関係・パンフレット等の検討</p>	<p>⑥募集関係・パンフレット等の検討</p> <p>学校案内、ポスター、パンフレット等に掲載されている生徒はすべて本校生であることをアピール。また、在校生の活動している姿や卒業生の活躍している様子を紹介した。</p>																					
	<p>⑦本校の魅力ある教育活動の発信と卒業生、在校生の活動の発信</p>	<p>⑦本校の魅力ある教育活動の発信と卒業生、在校生の活動の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校外での活動、行事、部活紹介、ボランティア活動等の資料を報道機関にアピール、新聞等に取り上げてもらった。(26 件) ・「看護・医療進学者の集い」本校より看護や医療関係の職に就いている卒業生や大学生が集まり体験を話したり、グループ討議をする会を今年も実施。(3 月 30 日) 																						
	<p>⑦在校生による中学校への母校訪問</p>	<p>⑦在校生による中学校への母校訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動に入部している生徒に顧問より中学校への母校訪問を依頼。(8 月) ・高校生活を中学の後輩に発信することで、本校の良さを理解してもらう。 																						

5	高大連携	①オープンスクール、学校見学会における大学との連携	①オープンスクール、学校見学会における大学との連携 ・第1回オープンスクールでは「医療入門」講座で大学職員による臨床検査技師や歯科衛生士に学ぶ仕事紹介及び体験実習をしていただき看護コースへの関心を高めた。(7月30日) ・第2回オープンスクールでは大学見学を実施、多くの大学職員の協力を得た。(8月23日) ・学校見学会でも大学の見学、説明を実施していただいた。(10月29日～12月18日)
		②卒業生(神戸常盤大学・同短期大学部進学生)を活用した活動拡大 オープンスクール、学習合宿、広報紙作成等	②卒業生(神戸常盤大学・同短期大学部進学生)を活用した活動拡大 ・オープンスクールでは「こども教育」、「看護体験」の講座を開設、本校の卒業生で現役の保育士・幼稚園教諭、看護師が参加して体験実習をしてくれた。(7月30日) ・学習合宿では特進コースの卒業生が数名参加、学習のアドバイスをしてくれた。(8月25日) ・広報紙「ときわ11・12号」でも本校卒業の保育士・幼稚園教諭、看護師、大学生がメッセージを寄稿してくれ、関心を高めた。(7月18日・12月3日)
		③文化祭での健康チェック実施	③文化祭での健康チェック実施 ・文化祭では健康チェックのコーナーで大学の職員、卒業生が器具等を使って丁寧に説明してくれ好評であった。(10月8・9日)
		④TOKIWA健康フェアでの協力	④TOKIWA健康フェアでの協力 ・健康フェアに70名の生徒がボランティア等で参加。(10月2日)
		⑤神戸常盤大学・同短期大学部への進学拡大	⑤神戸常盤大学・同短期大学部への進学拡大 ・高大連絡協議会(7月5日) ・神戸常盤大学・同短期大学部への進学者数:34名(一般入試合格者1名を含む) <内訳>(再掲) 医療検査学科3名 看護学科12名 こども教育学科12名 口腔保健学科9名
		⑥神戸常盤大学・同短期大学部との進学前学習の充実	⑥神戸常盤大学・同短期大学部との進学前学習の充実 ・神戸常盤大学合格者入学前教育(12月12日・2月21日)
		⑦従来の具体的な連携事業の継続 全学年歯科検診、3年大学見学会、1年NUP学長講演会、2年N看護学科体験授業、1年N看護学科体験授業、オープンスクール大学見学会、2年NUP口腔保健学科見学会、塾説明会法人本部長説明、2年P「音楽」保育進学基礎授業、文化祭健康講座、進学前学習セミナー、ボランティアセンター活動参加等	⑦従来の具体的な連携事業の継続 ・歯科検診 1年(4月13日) 2年(4月14日) 3年(4月19日) ・保育、幼児教育、歯科衛生士希望者向け進路講座(4月20日) ・3年常盤大進学希望者見学会(5月26日) ・3年こども教育学科進学希望者見学会(6月10日) ・「子育て支援センターえん」見学会(6月14日) ・1年看護コース医療検査学科見学会(6月23日) ・2年看護コース看護学科体験授業(6月29日) ・高大連絡協議会(7月5日) ・医療検査学科進学希望者体験授業(7月21日) ・オープンスクールで医療検査、口腔、こども教育の職員が講座を開設してくれた。(7月30日) ・口腔保健学科進学希望者体験授業(9月7日) ・2年看護コースこども教育学科「音楽」体験授業(9月16日) ・1年看護コース看護学科体験授業(9月21日) ・1年こども教育コース学部長による講演会(10月14日) ・1年保育、幼児教育、歯科衛生士希望者向け進路講座(11月2日) ・「地域口腔保健支援実習」68名の大学生が本校で実習(11月17日) ・1、2年こども教育コースときわ幼稚園見学会(11月14・28日) ・ときわ病院看護体験、見学会(12月16日) ・「小豆島地域活性プロジェクト」に4名の生徒が参加。大学生と共に地域活動に従事し、交流を深める体験をした。(8月17日～19日) ・国際交流センター会議(4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、9月5日、10月3日、11月14日、12月12日、3月13日)
6	教員研修	①教職員研修の推進	①教職員研修の推進 ・県高校部会、私学連合会等の研修に参加。 ・初任者研修会に2名参加。(7月20日) ・実習研修をかねて本校家庭科職員と神戸市中学校家庭科職員との合同研修会を本校で実施し、34名ほどの中学校職員が参加、実習後に意見交換会を実施。(8月5日)
		②教員の研修の機会を確保	②教員の研修の機会を確保 いじめ防止対策、体罰防止対策等を念頭に置き生徒指導の共通理解と研修を実施。また、生徒の健康面における共通理解のための研修も実施。(4月1・6日)
		③教科内研修の充実	③教科内研修の充実 毎学期、教科会を実施し、教科指導、有効な教材、評価について意見交換が行われた。また、家庭科、普通科総合コース、特進コース等で学習力を伸ばす工夫も検討、数学で少人数、習熟度別のクラス編成を実施することになった。
		④生徒指導研修の充実	④生徒指導研修 学年ごとに実施している生活に関する指導の共通理解と課題を運営委員会及び生徒指導委員会等で検討し職員会議にて意見交換を実施。

7	その他	①生徒募集基本構想委員会の審議決定事項の推進 検討委員会で審議された項目において毎年確認をしていきながら推進	①生徒募集基本構想委員会の審議決定事項の推進 検討委員会（4年間で34回：平成21年9月～24年12月）で審議、決定された項目において推進していくことを確認。 ・建学の精神を堅持し、女子高としての特色をアピール。 ・3つの努力目標をしっかりと身につけさせる。 ・普通科（総合コース・特進コース）、家庭科（調理製菓コース・服飾コース）の特色づくり。 ・4年目を迎えたトキワクト（農業体験・ボランティア活動）のさらなる充実。 ・幅広い高大連携の推進（進学・各教育活動・職員交流等）。 ・広報活動の充実。特色ある教育活動や在校生、卒業生の活躍を積極的に広報。
		②女子高校としての魅力ある特色の発信	②女子高校としての魅力ある特色の発信 ・学校行事、部活動、体験活動等を通じて自己の高揚と仲間意識の向上を図った。 ・進路（進学・就職）に向けた取り組み（進路先の確保、検定及び資格試験への積極的なチャレンジ等）を推進。
		③学校評価 生徒対象学校評価アンケート、保護者対象学校評価アンケート、教職員対象学校評価アンケート等の実施検証	③学校評価 生徒対象学校評価アンケート・保護者対象学校評価アンケート・教職員対象学校評価アンケートを学年末に実施。職員会で検討、その結果を次年度に活かしていきたい。（3月）
		④防災教育、避難訓練の実施、防災意識の向上 「命の大切さ」を中心に添えた教育と実践活動の継続	④防災教育、避難訓練の実施、防災意識の向上 ・火災における避難訓練を実施。避難経路の確認と防災意識の向上を図った。（9月9日） ・防災への意識向上と震災の教訓を引き継ぐための震災追悼式を実施した。（1月17日）
		⑤個人情報の管理と教務システムの効率的運用	⑤個人情報の管理と教務システムの効率的運用 教務システムの効率的な運用と同時に情報セキュリティの対策を引き続き検討、実施。
		⑥募集活動に関するデータ資料の効率化と分析、検証	⑥募集活動に関するデータ資料の効率化と分析、検証 過去のデータをもとにパンフレット、広報、オープンスクール、中学校訪問時期を検証して実施。
		⑦ボランティア活動の活性化	⑦ボランティア活動の活性化 ・ボランティアセンターへの登録者数は44名。それ以外に生徒会や部活動に入部している生徒で夏休み中のボランティア活動に参加した生徒は35名。 ・部活動単位、トキワクト等での活動も含めるとかなりの数の生徒がボランティア活動に参加。
		⑧福祉教育活動の活性化	⑧福祉教育活動の活性化 ・夏休み中の福祉体験活動をはじめキャリアコースの高齢者介護施設の訪問等活動範囲を拡げていった。 ・3年生対象の「3年福祉教育活動」は専門家の講師を招き毎年実施。（11月16日）
		⑨美化清掃体制の強化、備品管理の徹底	⑨美化清掃体制の強化、備品管理の徹底 女子高の強みを活かし全校生による丁寧な清掃活動を実施。生徒会を通じての節電も含め、伝統ある校舎への愛着心を高めていきたい。
		⑩3号館耐震補強工事	⑩3号館耐震補強工事 7月1日より始まった補強工事は9月20日に完了。3号館耐震補強工事が完了により平成24年度から始まった旧耐震基準の建物4棟すべての補強が終わった。

幼稚園																																							
1	園児募集対策	<p>①未就園児保育の充実</p> <p>②通園バスの広域運行</p> <p>③特色ある教育の推進</p>	<p>入園見学に際し、ホームページで園の情報を集めてから来園することが増えているので、ホームページの内容や職員ブログを細やかに更新するよう努めた。また、2歳児クラスの保育やこりすクラブの内容の充実を図るようにした。通園バスについては、昨年同様2台で3コース運行するようにした。</p> <p>【入園児数】</p> <p>平成28年度</p> <table border="1"> <tr> <td>満3歳児</td> <td>1名</td> <td>満3歳児</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>18名</td> <td>3歳児</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>1名</td> <td>4歳児</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>0名</td> <td>5歳児</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20名</td> <td>合計</td> <td>57名</td> </tr> </table> <p>入園見学会 平成28年9月12日、15日</p> <p>平成29年度</p> <table border="1"> <tr> <td>3歳児</td> <td>15名</td> <td>3歳児</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>1名</td> <td>4歳児</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>0名</td> <td>5歳児</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16名</td> <td>合計</td> <td>53名</td> </tr> </table> <p>①未就園児保育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2歳児クラス（ちゅうりっぷ組） 詳細は後述の「2 子育て支援事業の推進」に記載 ・こりすクラブ（0～3歳児） 詳細は後述の「2 子育て支援事業の推進」に記載 <p>②通園バスの広域運行</p> <p>幼稚園専用バス（通勤バス）と大学のバス、計2台の通園バスにて運行。広範囲の園児募集・確保に繋がっている。</p> <p>③特色ある教育の推進</p> <p>保育目標に基づき、「自然との関わり」など例年どおり実施。 神戸常盤女子高等学校キャリアコースで開講しているトキワアクトに一部参加。異年齢交流やサツマイモの苗付けや収穫などを体験。</p> <p>5月13日 サツマイモの苗付け 11月7日 いもほり 11月29日 おいもパーティー</p> <p>その他募集対策等</p> <p>入園募集パンフレット、ポスターの作成（ポスター掲示箇所：40ヶ所）</p>	満3歳児	1名	満3歳児	1名	3歳児	18名	3歳児	18名	4歳児	1名	4歳児	18名	5歳児	0名	5歳児	18名	合計	20名	合計	57名	3歳児	15名	3歳児	16名	4歳児	1名	4歳児	19名	5歳児	0名	5歳児	18名	合計	16名	合計	53名
満3歳児	1名	満3歳児	1名																																				
3歳児	18名	3歳児	18名																																				
4歳児	1名	4歳児	18名																																				
5歳児	0名	5歳児	18名																																				
合計	20名	合計	57名																																				
3歳児	15名	3歳児	16名																																				
4歳児	1名	4歳児	19名																																				
5歳児	0名	5歳児	18名																																				
合計	16名	合計	53名																																				
2	子育て支援事業の推進	<p>①2歳児クラス（ちゅうりっぷ組） 週3日（月・水・金）開催 2歳児のみ登園 5月より</p> <p>②こりすクラブ（0～3歳児） 年間 毎週木曜日開催 親子登園</p> <p>③育児相談事業 4月～翌年3月（72日） 保護者の要請に対応</p> <p>④兵庫県補助対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わくわく陽だまり事業 ・2歳児子育て応援事業 ・親子学級 ・みんなの幼稚園事業 <p>⑤預かり保育事業 年間 220日（夏季休業中を含む） 保育終了後 16：30まで</p>	<p>①ちゅうりっぷ組（2歳児クラス） 週3回（月・水・金）実施 年間 85回実施</p> <p>②こりすクラブ（0～3歳児） 年間 25回 利用者数 173名（延べ数） 平均参加人数 7組</p> <p>③育児相談事業 ①②④にて実施。 年間 72日 実施</p> <p>④兵庫県補助対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てセミナー 4月29日 子どものためのミュージカル（みつくすじゅーす） 6月14日 子どもと良い関係を築くかわり方（こども教育学科 白山真知子非常勤講師） 7月5日 カラーコーディネーター（まなびすと講師） 9月20日 みんなで楽しく歌いましょう（こども教育学科 瀬川和子教授） 10月27日 ごはん料理教室（兵庫県食生活委員会） 12月6日 クリスマスリース作り（まなびすと講師） 1月11日 親子で作ろう人形劇（幼稚園職員） 2月21日 防災について（長田消防署職員） <ul style="list-style-type: none"> ・その他兵庫県補助対象事業 上記①～③にて実施 <p>⑤預かり保育事業 預かり保育専従の非常勤教諭配置：1名</p> <p><平日> 保育時間終了後～16：30まで 年間 156日実施 平均利用幼児数 5名</p> <p><夏休み> 実施日数 21日 平均利用幼児数 5名</p> <p><冬休み> 実施日数 3日 平均利用幼児数 8名</p> <p><春休み> 実施日数 4日 平均利用幼児数 14名</p>																																				

3	神戸常盤女子高等学校生徒の高校生保育体験授業の受入	私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業）	私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業） 7月12日 1年生：5名（兵庫県立須磨友が丘高校） 11月14日 2年生：24名（神戸常盤女子高等学校） 11月28日 1年生：32名（神戸常盤女子高等学校）
4	危機管理対策	①園児指導 職員研修（防災・防犯）	①園児指導 職員研修（防災・防犯） 10月21日 年中・年長児消防署見学
		②避難訓練 年3回実施	②避難訓練 6月21日、11月28日、1月16日 避難訓練実施（防災・防犯訓練園児指導、職員研修）
		③施設設備の点検と避難経路確保	③施設設備の点検と避難経路確保 毎月実施
5	大学との連携	—	●こども教育学科 ・9月8日 幼稚園職員研修助言 ・9月13日・14日・16日、10月7日、11月11日、12月2日・9日 観察実習受け入れ ・10月6日～12月8日まで毎週木曜日 基礎実習Ⅱ履修生受け入れ ・12月5日 実習生受入「自然物を使った製作」「リトミック」 ・9月13日、10月26日、11月1日・9日・10日、12月2日 ときわキッズクラブ講師 ●看護学科 ・9月5日～21日 実習受け入れ ●口腔保健学科 ・4月29日 フッ化物染口法指導 ・6月17日 歯科検診 ・10月27日 実習受け入れ
6	その他	①神戸常盤女子高等学校「キャリアコース」にて開講している「トキワアクト」に参加（一部）	①神戸常盤女子高等学校「キャリアコース」にて開講している「トキワアクト」に参加（一部） 詳細は項目「1-③」とおり。
		②その他	②その他 ホームページ制作